

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

令和6年度(第4四半期)

原子力規制検査報告書

(原子力施設安全及び放射線安全に係る基本検査)

(案)

令和7年4月

実用炉監視部門

専門検査部門

## 目次

1. 実施概要 .....	1
2. 運転等の状況 .....	2
3. 検査結果 .....	2
4. 検査内容 .....	3
別添1 品質マネジメントシステムの運用年次検査の詳細.....	別添1-1
別添2 確認資料	
1 日常検査.....	別添2-1
2 チーム検査.....	別添2-7

1. 実施概要

(1) 事業者名: 東京電力ホールディングス株式会社

(2) 事業所名: 柏崎刈羽原子力発電所

(3) 検査期間: 令和7年1月1日～令和7年3月31日

(4) 検査実施者:

柏崎刈羽原子力規制事務所

伊藤 信哉

出水 宏幸

野澤 俊也

杉岡 雄仁

武岡 英二

原子力規制部検査グループ実用炉監視部門

小野 達也

原子力規制部検査グループ専門検査部門

平井 隆

今瀬 正博

加藤 明日香

河合 潤

久我 和史

森田 憲二

中田 聡

南川 智嗣

大江 勇人

岡村 龍樹

大和田 博幸

酒井 麗奈

坂本 浩志

坂本 千明

坂田 徹

佐山 洋

関 雅之

種市 隆人

立部 洋介

上田 洋

宇野 正登

山中 翠

原子力規制部検査グループ検査監督総括課

水戸 侑哉

検査補助者:

柏崎刈羽原子力規制事務所

千明 一生

東海・大洗原子力規制事務所

片岸 信一

原子力規制部検査グループ専門検査部門

阿部 康彦

檜山 佳郎

鎌田 英久

小坂 淳彦

増田 稔

澤田 敦夫

末永 憲吾

義崎 健

## 2. 運転等の状況

号機	電気出力 (万 kW)	検査期間中の運転、停止、廃止措置及び建設の状況
1号機	110.0	停止中
2号機	110.0	停止中
3号機	110.0	停止中
4号機	110.0	停止中
5号機	110.0	停止中
6号機	135.6	停止中
7号機	135.6	停止中

## 3. 検査結果

検査は、検査対象に対して適切な検査運用ガイド(以下単に「ガイド」という。)を使用して実施した。検査対象については、原子力検査官が事前に入手した現状の施設の運用や保安に関する事項、保安活動の状況、リスク情報等を踏まえて選定した。検査においては、事業者の実際の保安活動、社内基準、記録類の確認、関係者への聞き取り等により活動状況を確認した。ガイドは、原子力規制委員会ホームページに掲載されている。

第4四半期の結果は、以下のとおりである。

### 3.1 検査指摘事項等

検査指摘事項等なし

### 3.2 検査継続案件

検査継続案件なし

## 4. 検査内容

### 4.1 日常検査

#### (1) BM0020 定期事業者検査に対する監督

検査項目 定期事業者検査

検査対象

- 1) 6号機 原子炉隔離時冷却系ポンプ分解検査
- 2) 6号機 主蒸気逃がし安全弁分解検査
- 3) 7号機 主蒸気隔離弁漏えい率検査
- 4) 7号機 主蒸気隔離弁機能検査

#### (2) BM1040 ヒートシンク性能

検査項目 ヒートシンク性能

検査対象

- 1) 7号機 取水路除塵スクリーン装置点検【令和6年度第2四半期に検査を開始したもの】

#### (3) BM0110 作業管理

検査項目 作業管理

検査対象

- 1) 6号機 廃棄物処理建屋の建屋間連絡通路における漏水事象に対する保守管理【令和6年度第1四半期に検査を開始したもの】
- 2) 7号機 非常用ガス処理系フィルタ性能検査における測定値不具合
- 3) 7号機 デジタル安全保護回路に起因する共通要因故障対策に伴う手順書の見直し
- 4) 7号機 蓄電池 7D 棒状温度計破損【検査未了】
- 5) 6号機 ディーゼル発電機(C) 制御盤補助リレー等取替工事における発煙事象【検査未了】
- 6) 7号機 衛星電話設備の通信不能に係る運転上の制限逸脱の対応状況(LC0 逸脱発生)【検査未了】

#### (4) B00010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

検査対象

- 1) 7号機 第一ガスタービン発電機(共用A)手動起動試験
- 2) 6号機 非常用ガス処理系手動起動試験
- 3) 7号機 ほう酸水注入系ポンプ手動起動試験
- 4) 6号機 非常用ディーゼル発電機(B)手動起動試験

(5) B01020 設備の系統構成

検査項目 標準的系統構成

検査対象

- 1) 7号機 主蒸気隔離弁漏えい率検査に伴う系統構成

(6) B00060 燃料体管理(運搬・貯蔵)

検査項目 燃料の運搬等

検査対象

- 1) 積雪時における7号機から3号機への使用済燃料の号機間輸送

(7) BE0020 火災防護

検査項目 四半期検査

検査対象

- 1) 柏崎市公設消防との連携消火訓練

(8) BE0040 緊急時対応組織の維持

検査項目 緊急時対応組織の維持

検査対象

- 1) 7号機 2024年度緊急時対応訓練

(9) BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 半期検査

検査対象

- 1) ヒューマンエラーに係る根本原因分析【令和6年度第3四半期に検査を開始したもの】
- 2) 7号機 衛星電話設備の過去に発生した不具合対応【検査未了】

(10) BQ0040 安全実績指標の検証

検査項目 安全実績指標の検証

検査対象

1) 2024年度安全実績指標の検証

(11) BQ0050 事象発生時の初動対応

検査項目 事象発生時の初動対応

検査対象

- 1) 6号機 ディーゼル発電機(C)制御盤内の発煙

4.2 チーム検査

(1) BM0010 使用前事業者検査に対する監督

検査項目 使用前事業者検査(変更工事)

検査対象

- 1) 6号機 新規制基準への適合性に係る工事【令和6年度第3四半期に検査を開始したもの】【検査未了】
- 2) 7号機 新規制基準への適合性に係る工事【令和5年度第4四半期に検査を開始したもの】【検査未了】
- 3) 6号機 新規制施行で新たに技術基準への適合性が求められる溶接部【検査未了】

(2) B01050 取替炉心の安全性

検査項目 取替炉心の安全性

検査対象

- 1) 計算コード「CASMO5/SIMULATE5」の妥当性確認の適切性の確認【検査未了】
- 2) 当該運転サイクルにおける取替炉心の安全性評価の適合性【検査未了】

(3) BE0080 重大事故等対応訓練のシナリオ評価

検査項目 重大事故等発生時に係る訓練

検査対象

- 1) 6号機 成立性の確認訓練【検査未了】

検査項目 大規模損壊発生時に係る訓練

検査対象

- 1) 技術的能力の確認訓練【検査未了】

(4) BR0020 放射線被ばく評価及び個人モニタリング

検査項目 放射線被ばく評価及び個人モニタリング

検査対象

- 1) 電子式個人線量計の維持管理

(5) BR0030 放射線被ばく ALARA 活動

検査項目 放射線被ばく ALARA 活動

検査対象

- 1) 2024 年度集団線量・個人線量の管理及び 2025 年度線量目標値の設定に関する ALARA 活動

(6) BR0040 空气中放射性物質の管理と低減

検査項目 空气中放射性物質の管理と低減

検査対象

- 1) 7号機 非常用ガス処理系の維持管理

(7) BR0050 放射性気体・液体廃棄物の管理

検査項目 放射性気体・液体廃棄物の管理

検査対象

- 1) 7号機 原子炉格納容器雰囲気ガス圧力逃がし装置の維持管理
- 2) 3号機 ホットシャワードレン (B) 放射性液体廃棄物の放出管理

(8) BR0080 放射線環境監視プログラム

検査項目 放射線環境監視プログラム

検査対象

- 1) モニタリングポストの測定及び監視の状況【検査未了】

(9) BR0090 放射線モニタリング設備

検査項目 放射線モニタリング設備

検査対象

- 1) 屋外用ダストモニタの維持管理
- 2) 6号機 エリア放射線モニタの維持管理

(10) BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 年次検査

検査対象

- 1) 改善措置活動の実効性、他施設における運転経験及び知見の活用、マネジメントレビュー等の自己評価及び内部監査、安全文化の育成と維持に関する活動

別添1 品質マネジメントシステムの運用年次検査の詳細

<p>改善措置活動の実効性</p>	<p>(1)問題の特定</p> <p>事業者は「不適合管理及び是正処置・未然防止処置基本マニュアル」(以下「不適合等管理マニュアル」という。)、 「不適合等管理業務処理・運用ガイド」(以下「不適合等管理ガイド」という。)等に基づき、重要な問題の再発防止や未然防止を図るため改善措置活動(以下「CAP」という。)を実施し、原子力安全に関わる不適合等をその重要度に応じ、不適合処置・是正処置・未然防止処置を実施することにより、原子力安全を確保し、同様に組織で発生した原子力安全に関わらない不適合等についても、その重要度に応じ管理を実施することにより、設備や業務の信頼性を確保するとしている。</p> <p>問題の特定においては、不適合等を発見した場合、発見箇所は機械処理システム等により状態報告(以下「CR」という。)を起票し、発見箇所の所属長が確認後、実施責任箇所が対応方針等の必要な追記を行った上で、各部・室に配置された PIGo(パフォーマンスの向上に対して中心的な役割を担う業務に精通した特別管理職)に報告されることを確認した。</p> <p>原子力検査官(以下「検査官」という。)が検査対象期間における不適合の判断状況を確認したところ、事業者の不適合等管理マニュアルにて、不適合は「要求事項を満たしていないことをいう。」としているにも関わらず、以下のような事象が不適合外と判断されていることを確認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・溶接事業者検査前に溶接事業者検査の社内判定基準逸脱が判明した事象</li> <li>・安全弁検査の吹き出し圧力の判定基準において誤った判定基準を用いて検査を実施した事象</li> <li>・ディーゼル発電機の炭酸ガス消火設備の使用前事業者検査の準備において設工認図書と現場に相違があった事象</li> </ul> <p>上記のいずれの事象も設備主管グループ単独の改善活動</p>
-------------------	--

	<p>による結果となっていた。</p> <p>また、CAPの運用において、不適合等管理ガイドでは、「不適合及び不適合に至らない事象だが設備や業務品質の改善が必要な情報を発見した又は発生させた場合、発見箇所は機械処理システムによりCRを起票する」としており、さらに、「CAP以外のプロセスにおいて、同等のCR管理機能が担保される場合など一定の条件を満たす場合にはこの限りではない」としている。これは、電気事業連合会が示している「事業者が実施するCAPシステムの取組みについて」(以下「電事連CAP」という。)において、CRの起票は業務品質の改善が必要な事象のみならず、日常業務の気付き事項について起票すること、また、上層部を含めた意思決定の会議体にて集約することという主旨に適合していない。加えて、事業者の「CR処理・活用ガイド」で定めたCAPの定義でも、「不適合の他、その他事象を一元的に管理し」とあり、当該ガイドの定義と比較し、現行のCAPの運用が限定的になっていることを確認した。</p> <p>具体的には、セルフアセスメント結果、内部監査における要望事項、マネジメントレビューにおける指示事項及び工事における協力事業者からの要望推奨事項等がPICoピア会議やパフォーマンス向上会議(以下「PIM」という。)に諮られることなくCAP以外のプロセスで運用されていることを確認した。</p> <p>事業者は本年1月より、電事連CAPの主旨に則した品質マネジメントシステムの見直しに着手している。</p> <p>CRの件数は、令和5年1月から令和6年12月末の間で6,314件の報告が行われ、そのうち不適合は2,340件であった。また原子力安全(品質)に影響を及ぼす恐れのある事象(CAQ)は1,480件、影響を及ぼす恐れのない事象(Non-CAQ)は4,834件であった。</p> <p>(2) 問題の重要度分類及び評価</p> <p>事業者は問題の重要度分類及び評価において、PIMによるグレード判定は、発生した事象に対して原子力安全に及ぼす影響の程度を考慮し設定しているが、本来、不適合</p>
--	---

が原子力安全に及ぼす影響の程度が低い場合であっても、不適合が技術的、人的及び組織的側面に関する過誤によって引き起こされた場合や、これらの側面が相互に関係している場合には、CAQと判断する必要があるが、実際は適切に判断していない事象を検査官が確認した。

また、特別採用に際し、あらかじめ定められた手順により原子力の安全に及ぼす影響について評価し、その講じた措置に係る記録を作成し、管理する必要があるが、特別採用を行う際の計画や記録が明確になっていないものを確認した。

検査官は、PICo ピア会議及びPIMでの評価状況について確認したところ、以下の事象について、事象の評価が適切に行われていないことを確認した。

#### ① PICo ピア会議及びPIMでの発生原因の評価不足

令和6年10月、4号機原子炉平均出力演算装置(APRM)の電源供給装置の電圧低下により、B系APRMの動作不能警報が発生した。

事業者は、当該計器盤を2008年に交換したが一度も使用する機会がなく、通電した状態で保管していたところ、本事象が発生した。

事業者は、4号機は全燃料取り出し中のため当該事象がプラントの監視への影響はなく、燃料装荷前に一式設備交換を行う予定のためPIMにおいて是正処置検討不要と評価していた。

一方、設備を主管している計測制御グループでは、不適合の原因を設備保管の対策が十分でなかったこととし、電源を落として保管する期間を設ける等、具体的な管理スケジュールを策定し、長期保管対策の見直しを実施することとしていたことを検査官が確認した。

これは、PIMにて是正処置検討不要と判断したことが弊害となり、設備主管グループが実施した改善活動がCRに記録されず、改善活動の妥当性や実効性の評価についてPIMで諮られないまま、他グループへの展開がされない状態を発生させている。

#### ② 波及的影響評価及び情報共有不足

	<p>令和6年8月、4号機の中央操作室にて「排気筒モニタトリチウムサンプルラック異常」警報が発生し、事業者が現場確認したところ、「冷凍機A温度異常」警報が発生しており、冷凍機Aは停止状態となっていた。</p> <p>その後、冷凍機Aを再起動し、運転は継続している。</p> <p>事業者は夏場の冷凍機の設置環境が冷凍機の使用条件を超えており、過負荷気味となりトリップに至ったと推定している。</p> <p>検査官が確認したところ、事業者の原因究明では、冷凍機の設置場所には、空調機が設置されていたが、空調機が故障し、修理しなかったことにより、冷凍機の設計上の使用条件を超えた環境下で使用し続けた結果となっていた。</p> <p>これは、空調機と冷凍機の管理が別グループであったため、空調機の故障の際、空調機が冷凍機の運転に波及的影響を及ぼすことに気付かず、空調機の故障に対する是正処置のみが行われており、グループ横断的な情報共有が不十分なため発生した事象であることに対する評価がされていない。</p> <p>(3) 是正処置</p> <p>令和5年1月から令和6年12月末までの間で起票されたCR6,314件のうち、是正処置が必要とされた事象は301件であった。</p> <p>検査官が事業者の採った是正処置の適切性について確認したところ、原因分析が不十分で適切な是正処置の決定及び是正処置範囲の選定が不足している以下の事象を確認した。</p> <p>① 是正処置範囲の選定不足</p> <p>令和6年9月、3号機の低起動変圧器BのGIS(開閉所のガス遮断器)を駆動させるための空気圧の低下により警報が発生した。</p> <p>開閉所における現場調査の結果、3号機の低起動変圧器A系統の点検・修理作業と1号機の66kV母線連絡回線の点検中、3号機低起動変圧器Aの遮断器を駆動させるための空気供給配管の隔離と1号機66kV母線連絡回線の遮断</p>
--	---

	<p>器を駆動させるための空気供給配管の隔離が重複することにより、3号機低起動変圧器Bの遮断器を駆動させるための空気供給を行うための経路が絶たれたことが判明した。</p> <p>その後、電気機器グループにてライン構成を行い空気圧復帰を確認している。</p> <p>事業者は本事象の主な発生原因として、自号機所掌と他号機所掌の系統隔離作業の同時実施についての情報共有が不足だったとして、他号機にまたがる共通配管については点検・修理に関わる隔離状況を取りまとめ号機に情報を集約させ、取りまとめ号機の当直が管理を行う是正処置を行っているが、当該配管以外の他号機にまたがる共通配管の隔離状況の確認など、水平展開の是正処置は不要と判断しており、情報共有不足という人的・組織的要因を考慮した是正処置の範囲の選定となっていないことを検査官は確認した。</p>
<p>他施設における運転経験及び知見の活用</p>	<p>事業者が、PIMにて決定された不適合等管理方針に基づき、未然防止処置実施箇所は、他の原子炉施設及びその他の施設における不適合その他の事象、国内外の研究等安全に関する情報について、自らの施設で起こる可能性について検討し、未然防止処置の必要性の検討が要となった不適合等やその他運転経験等の知見(BWR 事業者協議会で取り扱う技術情報及びニューシア登録情報を含む。)について、未然防止処置を実施する。実施した結果についてはCRとして機械処理システムに登録する。また、得られた知見については BWR 事業者協議会を通じて、他の原子炉設置者等と共有を行っていることを検査官は確認した。</p> <p>なお、令和5年1月から令和6年12月末までに本手が入手した情報が302件あり、うち88件について発電所へ処置依頼を行っている。また、発電所独自に入手した情報が8件あり、そのうち1件が未然防止処置要と判断され、計89件が処置必要な情報としている。</p>
<p>マネジメントレビュー等の自己評価及び内部監査</p>	<p>(1) マネジメントレビューの実施状況</p> <p>検査官が、令和4年度及び令和5年度のマネジメントレビュー(以下「MR」という。)資料、令和4年度から令和6年度上期までの管理責任者レビュー資料、発電所長レビ</p>

ユー資料を確認したところ、組織の保安活動の状態について、適切にインプットできていない以下の事例があることを確認した。

#### ① 不適合報告の分析評価

検査官が発電所長レビューのインプット情報である「不適合の状況ならびに是正処置および未然防止処置の状況」を確認したところ、不適合の状況において、高グレード不適合件数、高グレードヒューマンエラー件数、不適合処置の長期未完了件数の分析評価は行われているが、発電所において発生した不適合事象の「一般排水路における大腸菌群数の法令基準値逸脱の事象」が令和4年度に3件、令和5年度に1件、令和6年度に2件と継続して発生している状況にあるが、不適合の状況報告の項目として発電所長レビュー、管理責任者レビュー、MRにインプットされず評価されていなかった。

事業者は、当該不適合の個別事象としては自然由来を原因とし、是正を求めるものではないと判断し、発生場所が異なっているため再発とはしていなかったが、同じ原因で毎年連続して発生しているような場合の扱いについて見直す必要があるとしている。

#### ② 品質目標の達成状況のインプット内容及び分析評価

検査官が発電所長レビューのインプット情報である「品質目標の達成状況」を確認したところ、発電所長の行うレビュー整理表において「プロセスの運用状況」と「品質目標の達成状況」が同じ欄において分別せず混在したまま記載されており、その内容が区別できず、「品質目標の達成状況」に対する包括的な課題等の検出に至っていないため、「品質目標の達成状況」に係るデータの分析が適切に実施されていない状況であった。

また、発電所長レビューの結果として、①品質方針変更の提案、②本部大で共有すべき事項(関与・支援を求めるもの)、③本部大で共有すべき事項(他サイトにも影響が及ぶ可能性が有るもの)がまとめられ、管理責任者レビュー、MRのインプットとされているが、「品質目標の達成状況」についてはインプットとしていなかった。

### ③ 法令遵守に関する報告範囲

検査官が「関係法令の遵守状況」を確認したところ、一般排水路における大腸菌群数の法令基準値逸脱の事象が発生し法令遵守に係る不適合として令和4年度に3件、令和5年度に1件、令和6年度に2件を検出し発電所長レビューにインプットしていたが、令和4年度及び令和5年度における管理責任者レビュー及びMRにインプットしておらず、「関係法令の遵守状況」に記載している内容は十分とは言えない状況にあったと判断した。

事業者を確認したところ、令和5年度までは、不適合グレードGⅡ(発電所施設運営に影響を与える事象、法令違反相当)以上の不適合を管理責任者レビュー及びMRのインプット情報とする運用としており、令和6年度以降は不適合グレードGⅢ(軽微な不適合事象、法令抵触事象に相当)以上の不適合をインプット情報とする運用に変更していることを聴取した。

今後、事業者は、引き続きMRのインプット情報の整理について改善していくとしている。

### (2) 内部監査の実施状況

検査官が、令和4年度から令和6年度の品質監査計画を確認したところ、事業者の品質監査方針において「品質マネジメントシステムに係る要求事項の実効性確認」としており、実施した結果の実効性の確認を要求しているものではなかった。一方、原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則(以下「品質管理基準規則」という。)第46条(内部監査)では、「実効性のある実施及び実効性の維持」が求められており、事業者の品質監査方針と品質管理基準規則の要求が一部異なっていた。

検査官が令和4年度と令和5年度の品質監査報告を確認するとともに、品質監査の実施状況を聴取したところ、品質マネジメントシステムの実効性のある実施及び実効性の維持の観点での監査が十分に行われておらず、監査の結果、指摘事項6件、要望事項11件、良好事例3件を検出しているが、品質マネジメントシステムの実効性の

	<p>ある実施及び実効性の維持に係る観点での指摘・要望事項は検出されていなかった。</p> <p>また、検査官が内部監査の取組状況を聴取したところ、CAP 情報や原子力規制検査報告書の情報及び従前の監査結果の情報を収集し、従前の監査結果の情報を分析し活用しているが、CAP 情報や原子力規制検査報告書の収集した情報を分析、整理し監査の項目選定や視点、着眼等に反映するまでには至っていなかった。</p> <p>今後、事業者は、年度品質監査計画における方針を見直すとともに、CAP 情報等の分析・活用できるよう検討していくとのことであった。</p>
<p>安全文化の育成と維持に関する活動</p>	<p>(1) 安全文化育成と維持に関する活動に係る取組状況について</p> <p>検査官が安全文化の育成と維持に関する活動(以下「安全文化活動」という。)の実効性について確認したところ、以下の点が見られた。</p> <p>① 基本マニュアルでは、安全文化の活動目標を品質目標の「安全に関する目標」に設定している。しかし、その達成状況にグループレベルの自己評価の結果をインプットするプロセスとなっていない。</p> <p>② 部レベルの自己評価では「部長による部の安全文化の改善」として安全文化の課題と改善計画が記載されているが、部レベルの自己評価において評価されているグループレベルの自己評価結果が考慮されているのか不明確である。</p> <p>③ 令和5年度の経営層レビューでは発電所レベルの安全文化向上対策として「自分事として捉える業務の範囲を広げること」等が次年度の目標として掲げられているが、令和6年度のグループレベルや部レベルの安全文化の活動目標には、この対策の反映が不明確な例がみられた。</p> <p>④ 令和6年度のヒューマンパフォーマンス協働検討会では、人的要因に関する CR 情報のうち高いグレード(発電所施設運営に影響を与える事象以上)を対象に、技術的・人的・組織的側面に関する要因分類や安全文化10特性に基づく分類が行われているが、その分析は顕在化した個人のふるまいに関するものにとどまり、その背景にある</p>

安全文化に関する要因分析には不足があった。

上記の点を踏まえて、事業者は安全文化活動の実効性に不足があることを認識しており、グループ、部、発電所レベルにおける安全文化に対する自己評価を実効性のあるものに改善し、また人的要因に関するCR情報を安全文化の自己評価に効果的に活用していくなど、その改善に向けて取り組もうとしていることを確認した。

以上のことから、安全文化活動の継続的な改善は行われているが、まだ十分な成果が出る状況には至っていないことを事業者は認識し、その活動と評価方法の継続的な改善に向けて取り組もうとしていると評価する。

## (2) 安全文化の弱点や強化すべき分野に係る評価の視点

指摘事項とすべき問題となる弱みは認められなかった。

事業者に対するインタビュー等の結果から、問題を提起できる環境について確認したところ、管理者はCRについて何でも起票するように指導し、また、CRの作成を積極的に行う環境を整えていることから、問題は認められなかった。事業者は令和5年度安全文化経営層レビューの評価として、「安全に関する責任(PA)」「リーダーシップ(LA)」「問いかける姿勢(QA)」に課題があるとしている。

検査官が、令和5年1月から令和6年12月の事業者が人的過誤に関する事象と判定した47件の不適合事象について、検査ガイド「品質マネジメントシステムの運用(PI&R)」に基づき独自に分析したところ、安全文化10特性のうち「安全に関する責任(PA)」「リーダーシップ(LA)」「問いかける姿勢(QA)」及び「意思決定(DM)」の特性を有するものが他の特性に比べ多く抽出されており、これらの特性には弱点や強化すべき分野の可能性を確認した。特にこの中の「リーダーシップ(LA)」と「意思決定(DM)」は組織のマネジメント活動に弱みがある可能性を示しているものであった。

以上のことから、安全文化についての弱点や強化すべき分野に係る評価については、特定の安全文化の属性の

	中でも、組織的な意思決定について弱点や強化すべき分野が見られると評価する。
--	---------------------------------------

## 別添2 確認資料

### 1 日常検査

#### (1) BM0020 定期事業者検査に対する監督

検査項目 定期事業者検査

検査対象

##### 1) 6号機 原子炉隔離時冷却系ポンプ分解検査

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機第10保全サイクル定期事業者検査要領書  
原子炉隔離時冷却系ポンプ分解検査(ABWR)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機第10保全サイクル定期事業者検査成績書  
原子炉隔離時冷却系ポンプ分解検査(ABWR)

##### 2) 6号機 主蒸気逃がし安全弁分解検査

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機第10保全サイクル定期事業者検査要領書  
主蒸気逃がし安全弁分解検査
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機第10保全サイクル定期事業者検査成績書  
主蒸気逃がし安全弁分解検査

##### 3) 7号機 主蒸気隔離弁漏えい率検査

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル定期事業者検査要領書  
主蒸気隔離弁漏えい率検査
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル定期事業者検査成績書  
主蒸気隔離弁漏えい率検査

##### 4) 7号機 主蒸気隔離弁機能検査

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル定期事業者検査要領書  
主蒸気隔離弁機能検査
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル定期事業者検査成績書  
主蒸気隔離弁機能検査

#### (2) BM1040 ヒートシンク性能

検査項目 ヒートシンク性能

検査対象

##### 1) 7号機 取水路除塵スクリーン装置点検【令和6年度第2四半期に検査を開始したもの】

資料名

- ・ 施工要領書 KK-7T スクリーン装置点検手入工事スクリーン装置本格点検関

係 TbK7-32076

- ・ 施工要領書 KK-7T スクリーン装置点検手入工事スクリーン装置塗装関係 TbK7-32083
- ・ CR10122334 K7 スクリーン洗浄ポンプ(B)シャフト振れについて
- ・ 工事施行報告書 KK-7T スクリーン装置点検手入工事

(3)BM0110 作業管理

検査項目 作業管理

検査対象

- 1) 6号機 廃棄物処理建屋の建屋間連絡通路における漏水事象に対する保守管理【令和6年度第1四半期に検査を開始したもの】

資料名

- ・ CR10108981 K6 RW/B 2m ギャップ水溜り確認に伴う調査・保全作業依頼
- ・ KK 建築(第二)G K6 RW/B 2m ギャップ水溜り確認に伴う調査・保全作業依頼 CR10108981 2024年5月5日
- ・ 6号機廃棄物処理建屋における水たまりの発見について 2024年6月14日
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機タービン建屋地下中2階壁埋込金物スリーブ配置図
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第6号機原子炉建屋地下2階壁貫通孔及び埋込金物配置図
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所6/7号機2m ギャップ漏水事象の原因と対策について 平成26年3月17日
- ・ KK 建築(第二)G K6 RW/B 2m ギャップ水溜り確認に伴う調査・保全作業依頼 CR10108981 2024年10月8日
- ・ 6号機廃棄物処理建屋(管理区域)における水たまりの発見について 2024年10月10日
- ・ 流入箇所確認について 2024年11月22日
- ・ K6/7 Rw/B B2F 2mGAP 漏水対応(2024/12/16 実施内容)
- ・ 降水量と水たまり発生の有無について(2025/1/8 更新)

- 2) 7号機 非常用ガス処理系フィルタ性能検査における測定値不具合

資料名

- ・ CR10130036[定事検]7号機非常用ガス処理系機能検査における検査中断について
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10 保全サイクル定期事業者検査要領書 非常用ガス処理系フィルタ性能検査
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10 保全サイクル定期事業者検査成績書 非常用ガス処理系フィルタ性能検査

3) 7号機 デジタル安全保護回路に起因する共通要因故障対策に伴う手順書の見直し

資料名

- ・ CR10132108 KK7 ソフトウェア CCF 対策設備(多様化設備)のうち警報機能でのワンチップマイコンが内蔵されたアナログタイマーリレーの使用について
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機その他当社が検査要領を定めて実施する検査要領書 ソフトウェア CCF 対策設備(多様化設備)検査
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機その他当社が検査要領を定めて実施する検査成績書 ソフトウェア CCF 対策設備(多様化設備)検査
- ・ 原子力発電所におけるデジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する技術要件書(ATENA20-ME05)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所7号機デジタル安全保護回路のソフトウェア共通要因故障緩和対策に関する要件整合報告書(手順書)
- ・ 7号機警報発生時操作手順書

4) 7号機 蓄電池 7D 棒状温度計破損【検査未了】

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10サイクル定期事業者検査検査要領書 直流電源系機能検査
- ・ CR10132067 K7 直流電源系機能検査中における棒温度計の破損について 2025年2月10日
- ・ NK-13-KK-F2 ガイド01 検査業務ガイド
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10サイクル定期事業者検査検査要領書 直流電源系機能検査チェックリスト

5) 6号機 ディーゼル発電機(C) 制御盤補助リレー等取替工事における発煙事象【検査未了】

資料名

- ・ 柏崎刈羽発電所工事監理マニュアル
- ・ 6号機ディーゼル発電機制御盤補助リレー等取替工事要領書
- ・ 6号機ディーゼル発電機制御盤補助リレー等取替工事報告書
- ・ CR10133522 6号ディーゼル発電機(C) 制御盤内からの発煙について

6) 7号機 衛星電話設備の通信不能に係る運転上の制限逸脱の対応状況(LC0 逸脱発生)【検査未了】

資料名

- ・ トラブル検討会資料 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)の過去の不具合対応について
- ・ CR10130469 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)の通信不能について

- ・ 定例試験記録(2025年1月14日)
- ・ CR10127761 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)の通信不能について
- ・ 定例試験記録(2024年12月19日)
- ・ CR10127586 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)の通信不能について
- ・ 定例試験記録(2024年11月21日)

(4) B00010 サーベイランス試験

検査項目 標準的な検査

検査対象

1) 7号機 第一ガスタービン発電機(共用A)手動起動試験

資料名

- ・ 7号機定例試験手順書
- ・ 7号機定例試験記録

2) 6号機 非常用ガス処理系手動起動試験

資料名

- ・ 6号機定例試験手順書
- ・ 6号機定例試験記録

3) 7号機 ほう酸水注入系ポンプ手動起動試験

資料名

- ・ 7号機定例試験手順書
- ・ 7号機定例試験記録

4) 6号機 非常用ディーゼル発電機(B)手動起動試験

資料名

- ・ 6号機定例試験手順書
- ・ 6号機定例試験記録

(5) B01020 設備の系統構成

検査項目 標準的系統構成

検査対象

1) 7号機 主蒸気隔離弁漏えい率検査に伴う系統構成

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル定期事業者検査検査要領書主蒸気隔離弁漏えい率検査
- ・ MSIV 漏洩率検査手順チェックシート【ケースⅡ:RPV閉鎖状態】
- ・ 内側主蒸気隔離弁漏えい率検査前弁開閉チェックリスト
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機配管計装線図集
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所共用設備単線結線図集

(6) B00060 燃料体管理(運搬・貯蔵)

検査項目 燃料の運搬等

検査対象

1) 積雪時における7号機から3号機への使用済燃料の号機間輸送

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 2024 年度第 7 回使用済燃料号機間輸送実施計画書 (7号機から3号機(380体))2024年8月
- ・ 輸送容器内装填対象燃料の選定について 2024 年度分号機間輸送作業(キャスク1基分)
- ・ 業務実施計画書 KK-7R 使用済燃料号機間輸送作業
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル原子炉施設保安規定又は保安規定関連の検査要領書内運搬発送前相当検査(使用済燃料)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機第10保全サイクル原子炉施設保安規定又は保安規定関連の検査成績書内運搬発送前相当検査(使用済燃料)
- ・ CR10128484 K3FHM システム電源「切」事象について
- ・ K3FHM 使用中のシステム電源「切」事象について 2024 年 12 月 5 日
- ・ 【周知文書】降雪予報受領から除雪実施までの全体の流れ
- ・ K7→K3 使用済燃料輸送に伴う道路除雪について
- ・ 7 号機使用済燃料 使用済燃料所内輸送確認記録(所内輸送容器:7 基目)2025 年 2 月 10 日 2025 年 2 月 11 日

(7) BE0020 火災防護

検査項目 四半期検査

検査対象

1) 柏崎市公設消防との連携消火訓練

資料名

- ・ 原子力防災訓練実施ガイド
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所消火戦略に係る手順書
- ・ 令和6年度第2回柏崎市消防署との合同消火訓練計画書
- ・ 令和6年度第2回柏崎市消防署との合同消火訓練報告書

(8) BE0040 緊急時対応組織の維持

検査項目 緊急時対応組織の維持

検査対象

1) 7号機 2024 年度緊急時対応訓練

資料名

- ・原子力災害対策基本マニュアル
- ・2024年度柏崎刈羽原子力発電所緊急時対応訓練実施計画書
- ・2024年度柏崎刈羽原子力発電所緊急時対応訓練結果報告書
- ・原子力災害対策特別措置法第10条、第15条、第25条に基づくFAX

(9)BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 半期検査

検査対象

1) ヒューマンエラーに係る根本原因分析【令和6年度第3四半期に検査を開始したもの】

資料名

- ・根本原因分析の実施マニュアル
- ・CR10106657 U41-DAM503B 電源ケーブル未復旧での電源投入事象について
- ・K3 U41-DAM503B 電源ケーブル未接続での電源投入事象について 2024年3月25日
- ・根本原因分析活動計画書 不適合件名【CR】U41-DAM503B 電源ケーブル未復旧での電源投入事象について(CR10106657) (改訂4)
- ・第137回拡大PIM資料報告【KK】ヒューマンエラー RCA分析結果報告
- ・2024年度第137回パフォーマンス向上会議 議事録
- ・インタビューQA 一覧表(業務ステップ整理のための第一弾インタビュー結果)
- ・業務ステップ毎の課題整理(フォーカスステップ特定後の第二弾インタビュー結果)
- ・保全部アンケート(2024/12/25~2025/1/8)の集計結果
- ・第141回拡大PIM資料報告【KK】ヒューマンエラー RCA分析結果報告・対策実施計画
- ・2024年度第141回パフォーマンス向上会議 議事録
- ・根本原因分析活動報告書 件名 K3 U41-DAM503B 電源ケーブル未復旧での電源投入事象について(CR10106657)

2) 7号機 衛星電話設備の過去に発生した不具合対応【検査未了】

資料名

- ・CR10134115 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)N02,3の過去に発生した使事査の対応について
- ・トラブル検討会資料 K5 緊急時対策所衛星電話設備(常設)の過去の不具合対応について 2025年3月21日
- ・PICo 審議結果 2025年3月24日
- ・使用前事業者検査完了後から供用開始前の期間に発生する作業に対する

検査の考え方 2023年1月30日

- ・ NE-55-12 設工認手続き及び使用前事業者検査要否確認マニュアル
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機発電用原子炉に燃料を挿入することができる状態になった時に係る使用前事業者検査(施設)成績書(2021年7月13日)
- ・ 定例試験記録(2023年12月19日)

(10) BQ0040 安全実績指標の検証

検査項目 安全実績指標の検証

検査対象

1) 2024年度安全実績指標の検証

資料名

- ・ マネジメントレビュー実施基本マニュアル
- ・ 2024年度発電所長の行うレビューの記録
- ・ 2024年度発電所レビューフォローアップ事項一覧表

(11) BQ0050 事象発生時の初動対応

検査項目 事象発生時の初動対応

検査対象

1) 6号機 ディーゼル発電機(C)制御盤内の発煙

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所火災防護計画
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所消火戦略に係る手順書
- ・ CR10133522 6号ディーゼル発電機(C)制御盤内からの発煙について
- ・ お知らせ FAX2025年3月10日「火災・発煙発見に伴う119番通報」

2 チーム検査

(1) BM0010 使用前事業者検査に対する監督

検査項目 使用前事業者検査(変更工事)

検査対象

1) 6号機 新規制基準への適合性に係る工事【令和6年度第3四半期に検査を開始したもの】【検査未了】

資料名

使用前事業者検査要領書及び成績書 (K6-02-M-2-001、K6-02-R-2-001、K6-02-R-3-001、K6-02-発-2-001、K6-03-R-1-004、K6-03-R-1-015、K6-

03-R-1-017、K6-03-R-2-003、K6-04-M-2-002、K6-04-M-2-003、K6-04-R-2-001、K6-04-R-2-003、K6-04-発-2-001、K6-07-R-2-002、K6-08-E-3-001、K6-08-M-2-001、K6-11-E-3-014、K6-11-R-3-006、K6-12-R-3-003、K6-12-建-1-004、K6-12-建-3-008、K6-14-土-2-001)

2) 7号機 新規制基準への適合性に係る工事【令和5年度第4四半期に検査を開始したもの】【検査未了】

資料名

使用前事業者検査要領書及び成績書 (K7-1-03012-3、K7-1-11003-7、K7-1-11003-8、K7-1-11004-2g、K7-2-03006-2、K7-2-04002-4、K7-2-06009-3、K7-2-11002-7、K7-2-11003-2g、K7-3-11003-1h)

3) 6号機 新規制施行で新たに技術基準への適合性が求められる溶接部【検査未了】

資料名

- ・溶接部の技術基準適合性確認要領書及び確認結果 (KK-6-溶検適合性確認-R1、KK-6-溶検適合性確認-R2、KK-6-溶検適合性確認-R3、KK-6-溶検適合性確認-R4、KK-6-溶検適合性確認-R5、KK-6-溶検適合性確認-R6、KK-6-溶検適合性確認-M1)

(2) B01050 取替炉心の安全性

検査項目 取替炉心の安全性

検査対象

1) 計算コード「CASMO5/SIMULATE5」の妥当性確認の適切性の確認【検査未了】

資料名

- ・CASMO5/SIMULATE5の計算の流れとCASMO4/SIMULATE3との比較
- ・取替炉心の安全性評価に用いる計算コード(CASMO5/SIMULATE5)の妥当性確認結果について(改定1)
- ・炉心核熱水力特性解析システムCASMO5/SIMULATE5コード説明書 概要説明資料
- ・炉心核熱水力特性解析システムCASMO5/SIMULATE5コード説明書
- ・質問事項回答(1月21日分)

2) 当該運転サイクルにおける取替炉心の安全性評価の適合性【検査未了】

資料名

- ・質問事項回答
- ・C5/S5適格性評価に係る品質保証活動について
- ・SIMULATE5Kコード説明書 概要説明資料

- ・スクラム反応度計算コード(SIMULATE5K)コード説明書

(3) BE0080 重大事故等対応訓練のシナリオ評価

検査項目 重大事故等発生時に係る訓練

検査対象

1) 6号機 成立性の確認訓練【検査未了】

資料名

- ・柏崎刈羽原子力発電所 6号炉 重大事故等発生時の対応訓練 実施計画書(案)
- ・今回のシーケンス訓練における主な取り組み事項(案)
- ・条件付与カード(案)
- ・7号機 AM 設備別操作手順書
- ・多様なハザード対応手順書
- ・柏崎刈羽原子力発電所 概略系統図(主要機器の想定データ)(6号機, 7号機)(案)
- ・シーケンス訓練概要説明資料
- ・柏崎刈羽原子力発電所 モバイル等配置図
- ・柏崎刈羽原子力発電所 7号機 重大事故等発生時の対応訓練実施結果報告書(2024年12月5日)
- ・(運転員)力量向上のための教育・訓練内容、実施結果
- ・(緊急時対策要員)力量向上のための教育・訓練内容、実施結果
- ・モックアップ及び模擬操作について
- ・7号機 事故時運転操作手順書(徴候ベース)
- ・柏崎刈羽原子力発電所アクセスルート運用ガイド
- ・緊急時対策本部運営要領

検査項目 大規模損壊発生時に係る訓練

検査対象

1) 技術的能力の確認訓練【検査未了】

資料名

- ・柏崎刈羽原子力発電所 6号機 大規模損壊発生時の技術的能力の確認訓練 実施計画書(案)
- ・柏崎刈羽原子力発電所 6号機 大規模損壊発生時における技術的能力の確認訓練のシナリオについて(案)
- ・今回の大規模損壊訓練における主な取り組み事項(案)
- ・条件付与カード(案)
- ・想定事象への対応手順書リスト

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 概略系統図(主要機器の想定データ)(6号機,7号機)(案)
- ・ 2025年柏崎刈羽原子力発電所 大規模損壊訓練(案)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所7号機 大規模損壊発生時の技術的能力の確認訓練実施結果報告書(2024年10月21日)
- ・ 前訓練サイクルの力量向上のための教育・訓練内容、実施結果(評価結果含む)について
- ・ 初期消火活動対応要領

(4) BR0020 放射線被ばく評価及び個人モニタリング

検査項目 放射線被ばく評価及び個人モニタリング

検査対象

1) 電子式個人線量計の維持管理

資料名

- ・ CR10128210  $\beta$ ・ $\gamma$ 電子式線量計(APD)点検・校正時における判定基準値逸脱について
- ・  $\beta$ ・ $\gamma$ 電子式線量計(管理番号:APD-020184、020194)指示値判定外れに伴う影響評価結果
- ・ APD入退域実績一覧表
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 放射線計測器管理要領
- ・ 電子式個人線量計( $\beta$ ・ $\gamma$ 用)点検・校正手順
- ・ KK-放射線作業管理システム 電子式個人線量計( $\gamma$ ・ $\beta$ 用)機器仕様書

(5) BR0030 放射線被ばく ALARA 活動

検査項目 放射線被ばく ALARA 活動

検査対象

1) 2024年度集団線量・個人線量の管理及び2025年度線量目標値の設定に関するALARA活動

資料名

- ・ 線量低減プログラム運用ガイド
- ・ 第22回ALARAレビュー会議 線量低減プログラム活動報告について
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 第21回ALARAレビュー会議 議事録
- ・ 第21回ALARAレビュー会議 線量低減プログラム活動報告について

(6) BR0040 空气中放射性物質の管理と低減

検査項目 空气中放射性物質の管理と低減

検査対象

1)7号機 非常用ガス処理系の維持管理

資料名

- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機 非常用ガス処理系配管計装線図
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機 プロセス放射線モニタ系計装ブロック図
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第7号機 原子炉建屋 機器配置図 地上4階～1階
- ・ 原子炉設備点検手入れ基準
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 第7号機 工事報告書 KK-7R D/G 設備他定検工事 SGTS トレイン点検
- ・ 第7号機 KK-7M 一般計測設備点検修理工事(起動前) 点検記録

(7)BR0050 放射性気体・液体廃棄物の管理

検査項目 放射性気体・液体廃棄物の管理

検査対象

1)7号機 原子炉格納容器雰囲気ガス圧力逃がし装置の維持管理

資料名

- ・ 7号機 原子炉格納容器圧力逃がし装置の概要について 2025年3月13日
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所7号機 原子炉格納容器フィルタベント系配管計装線図
- ・ 試験・検査成績書 KK-7R ヨウ素吸着メディア(銀ゼオライト AgX)

2)3号機 ホットシャワードレン (B) 放射性液体廃棄物の放出管理

資料名

- ・ KK-水質分析及び放射能測定業務委託 委託追加仕様書 別添-3 水質管理業務手順 別冊-1 試料採取手順【3号機-RW-6】 対象試料:HSD 収集槽(B)水 2025年3月11日
- ・ KK-水質分析及び放射能測定業務委託 委託追加仕様書 別添-3 水質管理業務手順 別冊-2 化学分析手順【分析-27】 マリネリ分析
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第3号機 試料採取系配管計装線図(RW系、HWH系プロセス母管取合図)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所第3号機 試料採取系盤ラック構成配管計装線図(RW系ラック構成図)
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 3号機 放射性液体廃棄物測定結果及び放出記録(1) HSD 収集槽(B) 2025年3月11日
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所化学管理要領 別表1「放射性液体廃棄物の管理対象タンクならびにタンク諸元表」

- ・ CR10133704 RW K3 放出カナル移送ライン圧抜き弁[K16-A0-F024]動作開閉不良に伴う保全作業依頼

(8) BR0080 放射線環境監視プログラム

検査項目 放射線環境監視プログラム

検査対象

1) モニタリングポストの測定及び監視の状況【検査未了】

資料名

- ・ 事象発生時の GENIE ネットワークの動作確認結果について 2025 年 1 月 28 日
- ・ システム構成(概略)
- ・ CR10131159 モニタリングポストの一時的な測定データ表示不良について
- ・ 屋外放射線監視システム システム構成図
- ・ 回線異常(有線)警報メッセージ一覧(1/23~2/5)
- ・ システム概略図(データの流れ)
- ・ 【KK IP】 GENIE 構成図(66.66)
- ・ モニタリングポスト指示値のデータ伝送異常について 2022 年 5 月 23 日
- ・ 柏崎刈羽原子力発電所 環境放射線管理要領
- ・ 1号機 警報発生時操作手順書
- ・ Conduct of Operations(運転の実施)
- ・ 設計管理基本マニュアル
- ・ MP-1 回線異常(無線)の発生頻度

(9) BR0090 放射線モニタリング設備

検査項目 放射線モニタリング設備

検査対象

1) 屋外用ダストモニタの維持管理

資料名

- ・ KK-モニタリングポスト等定期点検業務点検報告書(DM-1~3)(ダストモニタ)
- ・ CR10108431 屋外用ダストモニタ(No.1)外気取入れホース外れについて
- ・ CR10108087 屋外用ダストモニタ(No.1)点検後における測定結果の異常について
- ・ 追加仕様書作成および運用マニュアル
- ・ CR10108799 屋外用ダストモニタ(No.2)ポンプ(A)の定期点検における不具合発生について
- ・ KK-屋外放射性物質監視ダストモニタポンプ修理業務報告書(DM-1~3)

2) 6号機 エリア放射線モニタの維持管理

資料名

- ・第6号機 KK-6M 長期停止に伴う一般計測設備点検修理(D21-RE008)
- ・CR10128957 6号エリア放射線モニタにおける代替測定の実施について
- ・管理区域に係る測定評価ガイド
- ・ARM 管理月報[6号機]2024年12月分
- ・CR10115342 【気付き】6号機エリア放射線モニタ前の仮設足場の修正について
- ・K6 エリア放射線モニタ検出器(CH. 14)配管干渉に伴う移設工事について

(10) BQ0010 品質マネジメントシステムの運用

検査項目 年次検査

検査対象

- 1) 改善措置活動の実効性、他施設における運転経験及び知見の活用、マネジメントレビュー等の自己評価及び内部監査、安全文化の育成と維持に関する活動

資料名

- ・原子力品質保証規程 改訂35 2024年7月1日
- ・柏崎刈羽原子力発電所品質保証計画書 改訂55 2024年7月1日
- ・不適管理及び是正処置・未然防止処置基本マニュアル 改訂37 2025年1月23日
- ・CR処理・活用ガイド 改訂5 2025年1月28日
- ・不適合等管理業務処理・運用ガイド 改訂28 2024年9月25日
- ・パフォーマンス向上会議/パフォーマンス向上コーディネーター業務ガイド 改訂9 2025年1月28日
- ・重点セルフアセスメント及びクイックセルフアセスメント運用ガイド 改訂4 2024年2月27日
- ・保全の有効性評価ガイド 改訂23 2024年9月12日
- ・マネジメントレビュー実施基本マニュアル 改訂25 2024年7月1日
- ・マネジメントレビュー実施ガイド 改訂1 2022年7月19日
- ・発電所長の行うレビュー事務局ガイド 改訂14 2023年1月4日
- ・不適合の管理に関する監視及び測定とデータ分析ガイド 改訂3 2025年1月28日
- ・セルフアセスメント実施基本マニュアル 改訂24 2025年1月14日
- ・原子力品質監査基本マニュアル 改訂31 2024年7月1日
- ・業務品質監査マニュアル 改訂27 2024年7月1日
- ・健全な安全文化の育成及び維持に係る基本マニュアル 改訂6 2024年3月

月 18 日

- ・安全文化自己評価・独立評価ガイド 改訂7 2025年1月24日
- ・CR及び不適合案件リスト(202201-202412)
- ・不適合管理及び是正処置・未然防止処置の状況(2022年度下期、2023年度上期・下期、2024年度第1~3四半期)
- ・是正処置案件リスト(202301-202412)
- ・実効性評価結果一覧(202301-202412)
- ・トレンドCRリスト(202007-202312)
- ・未然防止処置リスト(202301-202412)
- ・2024年度CAP分野 QSA報告書案
- ・社長の行うマネジメントレビュー資料(2021年度から2023年度)
- ・発電所長の行うレビュー資料(2022年度上期から2024年度上期)
- ・発電所長の行うレビュー整理表(2022年度上期から2024年度上期)
- ・柏崎刈羽原子力発電所品質目標達成状況(2022年度から2024年度)
- ・品質監査計画(2022年度から2024年度)
- ・品質監査計画(柏崎刈羽原子力監査G)(2022年度から2024年度)
- ・品質監査報告(2022年度から2023年度)
- ・品質監査報告(柏崎刈羽原子力監査G)(2022年度から2023年度)
- ・HEリスト(202301-202412)
- ・2023年 安全文化グループ討議実績報告用DB
- ・2023年 各部 安全文化振り返り
- ・2023年度 安全文化評価 モニタリングパネル 議事録
- ・【2023年度】柏崎刈羽原子力発電所安全文化モニタリングパネル統合分析結果
- ・2023年度下期 安全文化評価 経営層レビュー 議事録
- ・【2023年度】柏崎刈羽原子力発電所安全文化経営層レビュー統合分析結果
- ・2024年 各部 安全文化振り返り
- ・2024年度上期 安全文化モニタリングパネル 議事録
- ・2023年度「各組織(柏崎刈羽)」業務計画
- ・Traits個人の振り返り結果(イントラクリック評価)
- ・2024年度第1回ヒューマンパフォーマンス協働検討会